



『野村ターゲットインカムファンド 愛称:マイ・ロングライフ』 ファンド名称変更について

平素は、弊社の投資信託に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「野村ターゲットインカムファンド」は、2019年10月1日を適用日として「野村ターゲットインカムファンド（年3%目標分配型）」に名称変更を行ないます。なお、日本経済新聞掲載名は「マイロン」から「マイ3%」に変更になります。

ファンド名称は変更となりますが、運用方針等に変更はございません。また、受益者の皆様には特段お手続きの必要はありません。

今後とも「野村ターゲットインカムファンド（年3%目標分配型）」をご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

「マイ・ロングライフ」は、安心して豊かなセカンドライフを 長く続けるために、次のような運用を行ないます

1

ファンドは中長期的な観点から、年率3%程度の利回り※(コスト控除後)を確保することを目指します。

※ファンドのポートフォリオにおける利回りのことであり、毎年3%の投資収益が得られるものではありません。

*当ファンドにおいて、コストとは主に当ファンドの運用管理費用(信託報酬)や実質的な為替ヘッジコストを指します。

2

一定の分配を行ないながらも「資産寿命」を延ばすことを目指します。

*ここでの「資産寿命」を延ばすとは、基準価額的大幅な下落を抑えることで信託財産の保全を目指した運用を行なうことを通じて、投資家の皆様の資産の保全を図ることです。

3

公的年金の支払われない奇数月(1,3,5,7,9,11月)に隔月分配を行ないます。

奇数月15日(休業日の場合は翌営業日)に、分配の方針に基づき分配します。

ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。